



いるま

# 市議会だより

平成13年2月  
定例会号 **NO114**  
2001 / 平成13年5月1日発行

編集 議会だより編集委員会 発行 入間市議会 〒358-8511 埼玉県入間市豊岡一丁目16番1号 ☎(042)964-1111



## 新しい顔ぶれ28人 - 開かれた議会の推進 -

第1回定例会

# 平成13年度一般会計予算

## 総額359億6,600万円

平成13年第1回定例会は、市議会議員一般選挙の関係で例年より約1カ月早い1月29日から2月21日までの24日間開催され、提出議案44件について審議された。

内容としては、人事案件2件、条例10件、一般議案4件、補正予算11件、平成13年度当初予算11件、意見書1件外5件であり、特に市長の予算編成方針を中心に議論が集中した。

なお、定例会最終日に提出された意見書1件については、全員一致で可決され、内閣総理大臣及び関係大臣等に提出された。

### 予算

### 一般会計

平成13年度の一般会計予算は、総額359億6千600万円で前年度の当初予算に比べ、5億2千100万円、率で1.5%の増額となった。

### 討論

#### 反対討論（日本共産党）

長期不況と政府の政策失敗で国民生活は苦難だ。人間市政には、国の悪政から市民生活を守る視点が欠けている。身近な要望は退け、開発を優先している。一部地域で商業ビルやペDESTリアンデッキに税金を集中的に投入、大型店の売場面積が県内43市中3位と均衡を欠いた商業政策も相まって、商店街は灯の消えたようになり近所で日用品さえも買うことができなくなるという不便な街づくりになった。多額の赤字を出している狭山台区画整理は、現在、居住者の生活を圧迫している。敬老祝金は、毎年支給に戻すべき。介護保険も矛盾が多く

利用料の助成拡大、保険料の減免が求められる。後期基本計画で歩道段差解消をうたいながら具体化していない。固定資産税の改善は不可欠。減税補てん償は、国に責任を負わせるべき。振興公社への委託はやめるべき。同和対策で差別を固定化しようとする誤った運動に参加すべきでない。以上の理由から反対とする。

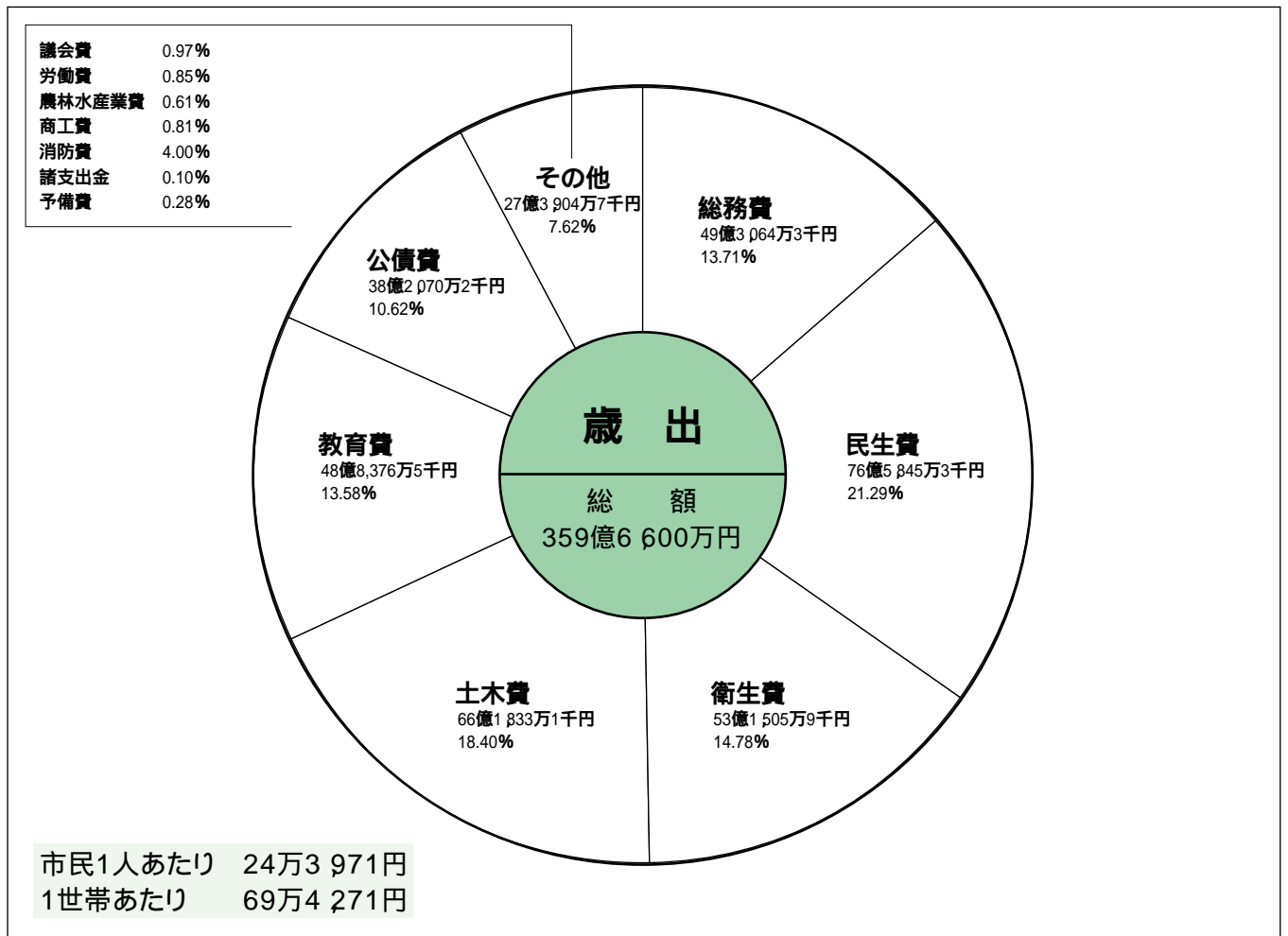
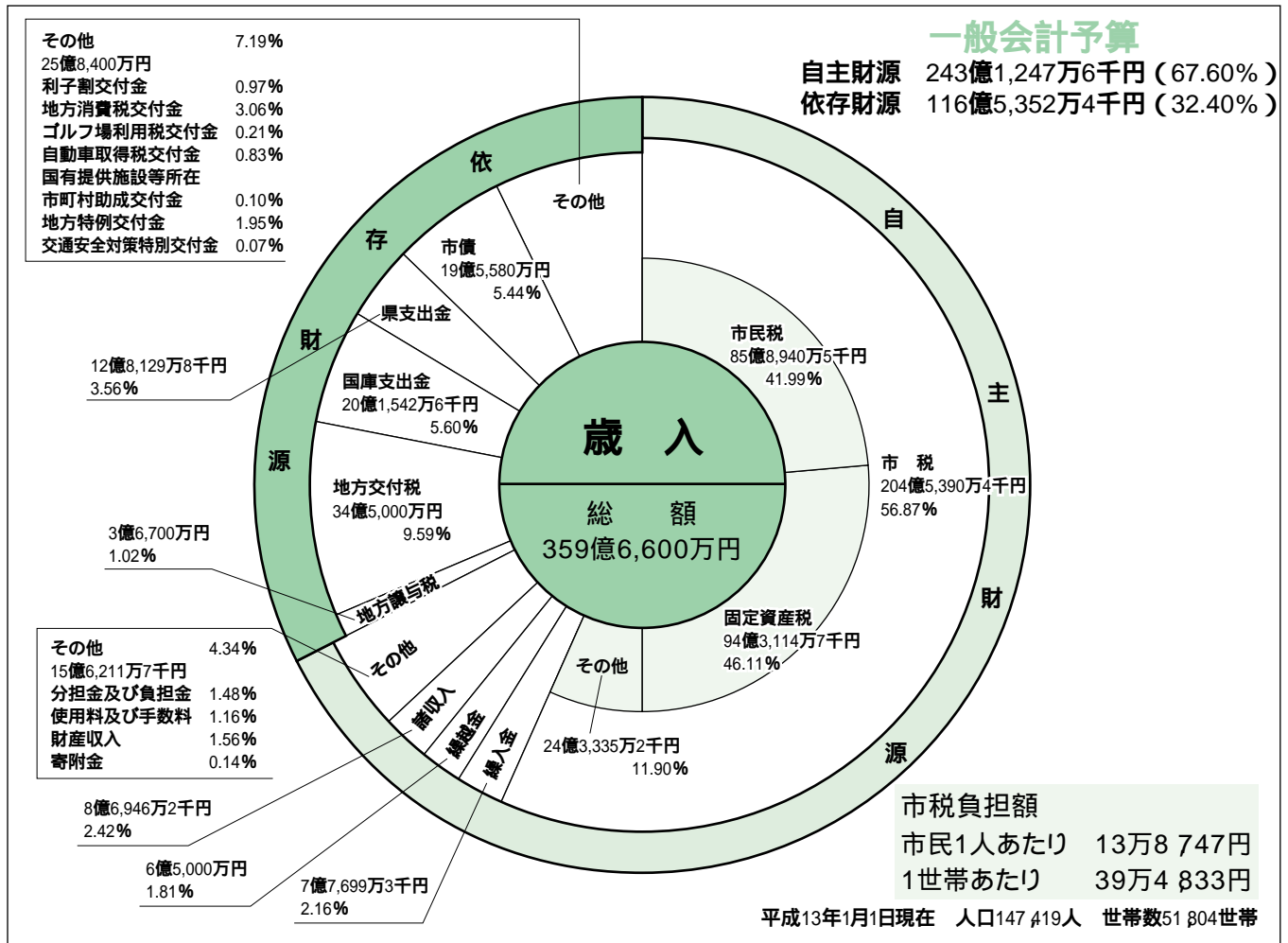
#### 賛成討論（保守系クラブ）

平成13年度一般会計予算は、前年度当初予算に対し1.5%の増額であり、積極的な予算編成に配慮されている。歳入予算における市税では、景気の低迷、恒久減税の実施により市民税個人分は減額となるが、法人分については、幾分か増額が期待でき、また固定資産税も多少の伸びが見込め、全体では前年度とほぼ同様の金額が計上されている。今後増収納率の向上に努め、税収の確保に努力されることを期待する。歳出予算では、歳出の伸びは市民生活に直結した「香り豊かな緑の文化都市」の建設に向けた施策の推進として評価する。主な新規事業である教育施設の整備、教科指導員の配置、生徒の悩み相談を無料電話で受け付ける新

#### 反対討論（そらまめ）

体制の導入、21世紀にふさわしい健康福祉の拠点となる健康福祉センターの建設、入間市駅構内にエレベーター等の設置など、市制35周年として「元氣な人間づくり」の実現に向けた努力に期待するとともに健全な財政運営を願い賛成とする。

今年度は、新規事業26を数え歳入が厳しい中で市民要望に応えているが、住民福祉の部門は除かれた。期限つきで市から補助金を受けていた障害児を持つ保護者会への学習会補助が打ち切られた。総合的に補助金は課題があるが、社会状況に合わせどの部分をカットし、また手厚くして行くかの行政判断が重要である。声の小さな住民も納税し、歳入を支えていることを忘れてないでほしい。振興公社は、設立後その効果はつきりしない面があり、行政改革という視点で点検すべきと考える。国政との関係から反対点として、住民基本台帳ネットワークシステム整備事業をあげたい。利便性が言われるが、個人情報保護の観点からすべてクリアされたとは言いがたく、全国どこでも住民票の写しが





取れる程度のことにも多額の税金を投入する必要はない。住民情報の一括管理を危惧する。健康福祉センター建設事業では、医療部門が懸念されるので内容を充実させるべく工夫と努力が必要である。

賛成討論（公明党）

予算編成大綱にあるように財政の効率化、質的改善が重要課題であり、地方分権一括法の施行に伴い地方自治体の役割分担と地域住民の自主、自助の意識確立を明確にして、市と市民が協働して安心して暮らせる郷土、人間の創出が求められている。このような視点から平成13年度予算では、行政需要の増大、多様化に対応するため、経常経費の削減や事業の優先度、費用対効果等を十分検討し施策の目標が示されている。市民福祉の向上を目指し恒常的に進められている事業の拡充や時限的事業の早期完成、新規事業では、入間市駅構内に車いす対応のエレベーター等を設置、IT講習会の実施、文化創造アトリエの開設、学校教育では、教科指導補助員の配置等をはじめ、主要26事業が計画されている。予算執行にあたり各事業が市民にとって効率性の

高い事業執行や市民から高い評価を示していただけるよう細心の努力を払っていただきたいことを望み賛成とする。

賛成討論（みらい21）

平成13年度入間市一般会計予算は、359億6千600万円で、平成12年度の当初予算と比較すると額で5億2千100万円、率にして1.5%の増額であり、景気回復が遅れている中、増額予算編成が行えたことは評価できる。土地区画整理事業、下水道事業、市道整備など街づくりの根幹となる継続事業の基盤整備に積極的な姿勢が見られる。市民ニーズに応え26もの新規事業を計画しており、バランスのとれた財政運営に努力のあとが伺える。課題と要望としては、健康福祉センター建設後の年間事業費を早急に明確にすること。狭山台工業団地の開発には、当初の目的が達成されるよう強い指導とリーダーシップを發揮されることである。執行運営については、市民のための行政という意識改革と行財政改革をさらに推進されることを要望し賛成とする。



特別会計

討論

反対討論（日本共産党）

（狭山台土地区画整理事業特別会計）

保留地処分などで深刻さを増し、市民の暮らしを圧迫するものになっている。当初、総事業費148億2千万円の69.8%にあたる103億5千万円の保留地処分を見込んだが、パブル崩壊で不可能となり、2回の見直しで総事業費は134億2千万円に減らし49.9%の66億9千万円を保留地処分に頼った。これで市費の投入は、当初計画の24億9千万円から2倍の48億510万円に増やされた。しかも地価の下落で保留地処分の赤字がさらに約9億円見込まれる。次の見直しでさらに市費の投入を増やし市民にツケを回すことになる。共産党は、区画整理一般には反対せず、狭山台についても問題点を指摘し、反対はしなかったが、これ以上市民負担を増やすのは認められない。市民生活を圧迫しないために事業の完成を先に延ばして年間予算

に占める市費投入割合を減らすべきだが、市にその姿勢は見られない。大胆な計画の見直しを強く求め反対する。

賛成討論（保守系クラブ）

（狭山台土地区画整理事業特別会計）

狭山台土地区画整理事業は、平成5年に事業認可を受け、新市街地整備として、工業用地の整備と職住近接の住宅地を整備することを目的に事業が展開されている。事業の進捗は、地権者の協力と執行部

平成13年度入間市特別会計予算一覧表

会計名	予算額	対前年度予算費伸率(%)
国民健康保険特別会計	75億6,997万7千円	1.4
老人保健特別会計	75億22万8千円	7.4
介護保険特別会計	34億425万1千円	14.8
下水道事業特別会計	36億3,060万7千円	8.9
武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業特別会計	8億6,901万5千円	6.2
入間市駅北口土地区画整理事業特別会計	1億4,920万円	26.4
扇台土地区画整理事業特別会計	1億7,000万円	9.1
狭山台土地区画整理事業特別会計	12億8,412万2千円	25.4
総額	245億7,740万円	0.9

# 人間CATVで本会議を 全面放映しています

放映チャンネル 11チャンネル  
放映時間 議会開催日の午後6時から  
次の定例会は6月に開かれる予定です。

の努力により、工業専用地域内への企業進出と住宅用地内の街路整備も進み、新たな住宅地の形成も始まっている。また、平成6年から地域開発事業債を利用して事業の推進を図ったことにより、平成13年度末をもって元金償還が完了するというのである。近年における我が国の経済動向は、依然として厳しい状態が続いており、市政運営においても厳しい状況にあるが、保留地の売却等による事業収入の確保と事業費の削減に一層努力され、この事業が早期完成することを要望し賛成する。

## 条例

### 【新規条例】

人間市職員の再任用に関する条例

平成13年度から満額年金の支給開始年齢が段階的に65歳に引き上げられることに伴い、60歳代前半の生活を雇用と年金の連携により支えるため、新たな再任用制度を導入するもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

### 【一部改正】

人間市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例

人間市議会の議員等の期末手当の支給率を特別職の国家公務員に準じて改めるもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

人間市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員の給与を国家公務員に準じて改正するもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

各種審議会等の組織等の見直しに係る関係条例の整備に関する条例

各種審議会等の組織等の見直しに伴い、人間市公民館設置及び管理条例をはじめとする31件の関係条例の一部改正するもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

人間市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

社会教育指導員、教育相談員、英語指導助手、家庭児童相談員、内職相談員、消費生活相談員に対し、通勤費用相当額を費用弁償として支給するもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

人間市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例

地方公務員法の一部改正により、定年退職者等の新たな再任用制度が導入されることに伴い、再任用職員の勤務条件等について所要の改正をするとともに条文の整備をするもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

人間市手数料条例の一部を改正する条例

知事の権限に属する事務処理の特例に関する条例により、米穀小売業登録事務の権限が県から移譲されることに伴い、当該事務に係る手数料（米穀小売業登録申請手数料、米穀小売業変更登録申請手数料）について規定するもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

人間市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の一部改正により、定年退職者等の新たな再任用制度が導入されることに伴い、再任用職員の給与について所要の改正をするもので、条文の整備をするもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

人間市乳幼児医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

乳幼児の入院に係る医療費の支給について、対象年齢を「満5歳」から「満6歳」に拡大するもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

人間市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法の一部改正に伴う所要の改正をするともに、介護保険料の特別徴収対象者における減免等に関する規定の整備をするもので、審議の結果、全員一致で原案可決。

## 議員提出議案

## 意見書

本定例会において、議員提出による意見書1件が提出され、全員一致で可決し、関係機関に提出されました。

農産物に対するセーフガードの発動等による農業の持続的発展に関する意見書

最近の農業をめぐる情勢は、農業就業者の高齢化の進展と食生活の多様化が進むなかで、市場原理の導入等により農産物価格が長期低迷傾向にあるなど、国内の生産者にとっては厳しい状況にある。

また、加工食品のみならず、生鮮農産物の輸入が増加の一途にあり、農産物価格の下落傾向に拍車をかけている。さらに、二〇〇〇年度には、県内の一部地域において、降雨



による小麦の品質低下や降ひ  
よによるホウレンソウなど  
の甚大な被害が生じている。

こうした状況が今後も継続  
すると、農家の生産意欲が大  
きく減退するだけではなく、  
食料自給率の向上に深刻な影  
響を及ぼすおそれがある。

そこで、21世紀を生産農家  
が意欲を持って取り組むこと  
ができる生産環境を確保する  
ためには、農業施策をより一  
層充実することが必要である。

よって、国においては、農  
業の持続的発展のため、左記  
の事項を講じるよう強く要望  
する。

記

1 WTO農業交渉に当たつ  
ては、我が国の基本姿勢で  
ある「農業の多面的機能の  
発揮」、「国内生産を基本  
とした食料安全保障の確保」、  
「輸出入国間の権利義務の  
不均衡解消」を交渉の基本  
とすること。

2 外国産野菜の輸入増大等  
により、価格の低下等の損  
害が生じている野菜品目に  
ついて、速やかに一般セー  
フガードを発動すること。  
また、農産物の特性を踏ま  
えて、輸入急増等の事態に  
機動的・効果的に対応でき  
るよう一般セーフガードの  
手続きなどを見直すこと。

3 食料・農業・農村基本計  
画の実現を図るため、二〇  
〇一年度農林関係予算を十  
分に確保すること。

4 今回の農業災害補償法の  
改正により導入された「麦  
の被害収入共済方式」を他  
の農作物にも拡大するよう  
努めること。

以上、地方自治法第99条の  
規定により、意見書を提出す  
る。

平成13年2月21日

埼玉県入間市議会

人事案件

教育委員会委員の  
任命に同意

平成13年3月31日で任期満  
了となる前任者の後任に青山  
友子氏を任命したいとの議案  
が市長から提出され、全員一  
致で同意と決定した。

青山 友子 氏

入間市大字新光300番地 24



助役の選任に同意

平成13年4月30日で任期満  
了となる前任者の後任に吉田  
一雄氏を選任したいとの議案  
が市長から提出され、全員一  
致で同意と決定した。

吉田 一雄 氏

入間市上小谷田三丁目5番12  
号

請負契約の  
締結について

(仮称)入間市健康福祉  
センター建設工事(建築  
工事) 請負契約の締結に  
ついて

工事場所 入間市大字上藤  
沢730番地1外  
契約金額 17億1千675万円  
請負業者 大木建設株式会  
社 埼玉営業所

履行期限 平成14年7月31  
日

(仮称)入間市健康福祉  
センター建設工事(電気  
設備工事) 請負契約の締  
結について

工事場所 入間市大字上藤  
沢730番地1外  
契約金額 4億2千万円

請負業者 中央電気工事株  
式会社 埼玉営業  
所  
履行期限 平成14年7月31  
日

(仮称)入間市健康福祉  
センター建設工事(機械  
設備工事) 請負契約の締  
結について

工事場所 入間市大字上藤  
沢730番地1外  
契約金額 8億325万円  
請負業者 大成設備株式会  
社 北関東支店  
履行期限 平成14年7月31  
日



健康福祉センター完成予想図

請願を提出  
される方へ

市政についての希望や意  
見を請願書として議会に提  
出することができます。

請願は、憲法で保障され  
た住民の権利であり、住民  
の希望を直接市政に反映さ  
せることができます。

市議会へ請願をしようと  
する時は、次の要領で提出  
してください。

(一) 邦文を用いて、件名、要  
旨、提出年月日、住所、  
氏名(法人の場合には、  
その名称及び代表者氏名)  
を記載し、請願者が押印  
してください。

(二) 請願書には、紹介議員1  
名以上の署名、または、  
記名押印が必要です。

(三) 内容が2件以上にわたる  
ときは、1件ごとに提出  
してください。

(四) 道路・下水道等具体的な  
場所に関するものについ  
ては、略図等を必ずつけ  
てください。

(五) その他不明な点について  
は、議会事務局へお問い  
合わせください。

☎九六四 一一一一  
(内線5112・5113)

# 一般質問

2月定例会の一般質問は、質問者13名により2月7・8・9日の3日間行われました。

(質問・答弁内容は、質問者本人が要約したものです。)

## 交通・教育・情報技術・福祉行政

高山 振一議員

質問 (1) JR八高線金子駅の橋上化は。(2) 西口の開設は。

市長 (1) 工費が4億から5億円必要とされ、乗降客が少なくなど費用対効果を考えるとむずかしい。(2) 多くの問題点がある。今後、機会あることにJRへ要望する。

質問 金子駅北側にある踏切(市道幹35号線)の拡幅を。市長 踏切については、立体化、地下型化が原則であり、区画整理対応で考える。

質問 (1) 学校評議員制度の導入は。(2) 学校長への民間人の登用は。(3) 児童・生徒の問題行動の現状は。(4) チャレンジ事業(スリーデイチャレンジ事業)の成果は。

教育長 (1) 2月定例会に提案し、4月から導入する。(2) 県で検討中であり、慎重に対応したい。(3) いじめは、増加している。暴力行為、不登校については、減少している。(4) 中学1年生を対象に実施した。生徒には好評であり、事業所の反応もよく評価された。平成14年には、市内全校で実施していく。

質問 国の施策であるICT

(情報技術)の講習会について、当市における準備状況、使用予定施設、パソコンの台数は。

企画部長 会場の確保は完了、講師とテキストについては、準備中。施設については、小・中学校、公民館、民間施設の41カ所。パソコン807台を使用する予定。

質問 金子学童保育室は、定員30人に対し、60人から70人の要望がある。定員外の対応は。

健康福祉部長 現状において73人が見込まれる。現在ある施設の増築、根通り学供施設の利用など検討中である。

## 敬老祝金の代替事業について

横田 敬二議員

質問 敬老祝金の見直しによる代替事業の状況は。

健康福祉部長 敬老祝金の代替事業は、やまゆり荘の風呂温泉化事業を含め7つの事業を行っている。利用者からは、それぞれの事業で大変喜ばれている。平成13年度も風呂温泉化事業を除いた6事業を継続し、新たに3事業を加えた9事業を高齢者福祉の増進を図りながら進めていく。

質問 代替事業として、高齢者に人気が一番高いグラ

ドゴルフの道具を各公民館に提供できないか。

健康福祉部長 高齢者への活動費助成については、今後拡大の方向で考えている。グランドゴルフは、大変人気があるスポーツなので、普及啓発も兼ね各公民館単位に1セットずつ提供できるように前向きに考えていく。

質問 高齢者が一番楽しみに行っている旅行について、観光バスを「敬老を祝う元氣バス」として使用した場合、年1回バス料金の3分の1程度を助成することはできないか。

健康福祉部長 高齢者は旅行を非常に楽しみにしているが、今は助成をすることは考えていない。

## 歩行者優先の道づくりへ転換を!

堤 利夫議員

質問 交通戦争と形容された時代から比べると死者数は半減したものの、最近では増加傾向にある。抜本的な安全対策は急務と考えるが、交通弱者に配慮した道づくりや便利さより住みやすさを優先した住民の安全を確保する施策を積極的に展開すべき。

市長 車社会の現代にあつて、歩行者の安全を優先する

施策は重要課題である。車、歩道分離が理想であるが、現実には困難な実態がある。

質問 日常生活の中で市民がどのような危険を感じているか、危険箇所をチェックするために道路安全推進モニターを委嘱する考えは。

市長 アンケートやモニターで危険箇所の情報を把握することは、情報が混乱する可能性がある。情報が混乱する可

質問 今後、交通安全対策への対応は、係でなく交通課として積極的に対応すべきである。

市長 行財政改革という現況の中では、課としての対応には無理がある。

質問 県の青少年健全育成条例における市の責務は。また、条例改正により市の責務が削除されたが、その後の市の施策は。

教育長 県の事業に対し、育成推進会、PTA、こども会等の組織を通じ協力していく。

質問 有害図書店頭販売における実態は。教育長 県の健全育成推進員が33名活動されている。事業者健全育成の趣旨を説明し徐々に理解されている。



# チャレンジショップ 制度の導入へ

石本 勝彦議員

質問 武蔵藤沢駅前広場の整備計画について、一日も早い前倒し整備ができないか。

区画整理部長 平成15年度に着工、16年度完成の予定であるが前倒しの努力をする。

質問 狭山台土地区画整理事業には、産業廃棄物業者の進出が多く点在している。ある区域に集中してもらおうようにしないと今後の企業誘致はむずかしいのではないか。優良企業誘致という目的からすると大いなる失政を危惧する。

市長 頭を痛めている問題である。土地は私権のことであり、行政が強制するのはむずかしい。地権者に産廃業者への売買契約を自粛するよう要望している。

質問 扇台土地区画整理事業は相当長い事業となり、整備が後になる区域では、雨水対策など日常生活への影響が多い。事業計画を分割するよう見直しをする考えは。

市長 道路をベースにして区域を分け、合意が得られた所から進めていきたい。

質問 扇台商店街の空き店舗の状況は。



環境経済部長 65店舗中15店舗が空き店舗となっている。

質問 商店街の活性化や起業化の育成として、空き店舗の改造費や家賃補助を行い事業にチャレンジしてもらおうチャレンジショップ制度があるが導入する考えは。

市長 大いに関心をもっている制度であり、導入に向けて前向きに検討していきたい。

## 加治丘陵の保全 休日・夜間の診療

宮岡 治郎議員

質問 加治丘陵の保全と活用にについて、(1)公有地化の意義と今後の展望は。(2)旧サイクリングコースの扱いは。

市長 (1)地域からの環境意識の高揚になる。30年、50年

の長期計画になる。次世代を生きる人たちがしっかりとした意識を。(2)尾根道であり、動線的な意義はある。今後の有効活用を検討中。

質問 休日・夜間の診療体制の充実について、(1)健康福祉センター内での設備は。(2)人間市医師会との協議は。

健康福祉部長 (1)一次医療体制、急患センターとしての設備を検討。(2)すでに合意書を締結。委託が幅広い。スタッフの配置、診療時間、調剤、設備及び備品類、委託費について協議検討していく。

質問 西武地区の幹線道路の整備について、(1)都市計画道路化による整備は。(2)仏子の県道と金子坂線の十字路改良の用地は優先的に確保を。

建設部長 (1)仏子の県道は、面的整備に合わせる必要がある。野田の国道はバイパスがあり、将来の課題。(2)用地取得は、目的が明確でなければならぬ。改良計画を立て、整備する必要がある。

質問 西武中学校体育館の建替えについて、(1)完全学校週5日制移行に対応し、地域へ配慮した設計方針はあるのか。(2)周囲の自然環境との調和は。

教育総務部長 (1)使いやすさや地域に開かれた体育館を



加治丘陵の遊歩道

念頭に取り組む。(2)天然素材の活用、景観を意識した色彩自然換気を取り込む方式へと調和を図る。

## 防災無線・水害対策 ごみの分別

金子 健一議員

質問 防災無線は重要な情報源。「聞こえない」「反響して聞き取れない」など苦情が多い、市の対応は。

市長 125の子局があり、できるだけ聞き取りやすくしている。「聞こえない」という苦情はない。

質問 私にはたくさんきている。総合的な調査と対策が必要ではないか。

市長 子局ができたとき調査し、スピーカーの方向を変

えるなどの対策をとった。

質問 仏子上広瀬の生コン工場から下河原団地周辺は、雨水が流れず住民は困っている。鍵山3丁目の一部も同じ。

市長 上広瀬は平成11年に10戸が床下浸水、日常も道路が冠水する。増水時には職員を派遣し、人海戦術で土のうを積む。

質問 それでは将来にわたって被害は防げない。抜本対策が必要ではないか。

市長 集まる水を少なくするために県道の雨水を新しい排水溝へ流すなどして、人家に被害がでないよう全力をあげる。

質問 「混ぜればごみ、分ければ資源」というが、分別は一層重要となる。分別は市民に理解されているのか。

環境経済部長 毎年のごみ質分析から90%は理解されていると考える。

質問 香川県坂出市では、家庭に配布した冊子の「品目別一覧表」で560品目もの分別区分を解説。当市でも詳しく分かりやすいマニュアルが必要では。

環境経済部長 現在のもものは7年が経過。平成13年度に冊子を作成し、カレンダーもパンフレット化する。



### 実効性のある 行政改革の推進

田中 智義議員

質問 平成9年度に行政改革大綱と実施計画を策定したが進捗状況は。また、見直しの考えは。

市長 O A化、特殊勤務手当、旅費、補助金など多くの分野で実施している。他市と比較しても劣っていない。大綱の見直しは行わないが、実践として示し、市民に判断してもらおう。

質問 O A化の進展に伴い、余剰人員が発生するが対策は。また、費用対効果の面から投資額に見合う成果が上がっているのか。

市長 余剰人員については、検討委員会をつくり、配置替え等を行っている。短期的に見ると投資額は多いが、長期的には削減額が上回る。また、業務の効率化が図れ、市民サービスに貢献できる。

質問 事務事業のスクラップ・アンド・ビルドは、今後ますます重要なこととなるが、事業の選択基準の考え方は。

市長 市民サービスに影響の高いもの、基本計画にあるものを優先し、地域性も考慮する。

質問 恒常的な財政状況の厳しさを考えると人件費抑制の面から定員管理を考える必要がある。考え方は。

市長 地方分権一括法が施行され地方分権の時代に入る。機関委任事務が自治事務となるが、直接の事務量の増加はない。定員管理はむずかしい問題であるが、市民ニーズに応えられる組織、定員は必要である。今の事務量からすると適正であり、定員の見直しは行わない。

### 危険な強化耐熱 ガラス食器の改善

山下 修子議員

質問 保育所と学校給食のランチルームの一部で強化耐熱ガラス食器が使用されているが、奈良県の小学校では、食器が落ちて女の子が目目大ケガをした。また、足立区でも同様な事故があり、東京地裁に提訴されている。製品評価技術センターが行った「積層強化ガラス製食器」の商品テストが発表になったが、2例の事故と同じ物(新しい物)と当該小学校で45回使用された物など各種用いた落下試験でも危険性が確認された。市内で使用している物を改善し、将来的には新しい食器を導入



してアルマイト食器をやめるべきでは。

健康福祉部長 保育所では使用をやめて、強化磁器製食器に改善して行く。

教育長 強化ガラスは、1校のランチルームで使用している。

市長 安全な食器については、時間をかけて研究したい。

質問 水道部によるアンケートの結果報告書「これからの水道」がまとめられた。水道に関して「どのような情報を知りたいか。」との問いに77・5%の人が水質と答えている。また、水源について保水機能を持つ水源地域の森林を保護することへの考えでは9割以上の人がその必要性を感じている。市の振興計画において、もっと施策を体系化すべきと思う。県には水源地域対策基金条例があり、上福岡市には、森ダム基金もあるので検討してほしい。

水道事業管理者 水道に関するアンケートは、全国的にも珍しい試みだ。

市長 基金は県条例で対応する。

### 介護保険料・ 利用料減免等の改善

石田 芳夫議員

質問 在宅介護サービスの利用状況と向上策は。

健康福祉部長 利用率の平均が43%であり、更新認定の結果通知の時に文書で利用を促す。

質問 低い利用率を高めるには、ホームヘルパーが安心して仕事に専念できる労働条件の確立が重要だ。市内事業所のヘルパーの身分、賃金、生理休暇など保障状況をどのように把握しているのか。

健康福祉部長 12事業所で正職員が各1名から4名、パート及び登録ヘルパーが3名から40名おり、時給は800円か



ら2千円とバラつきがある。

質問 市の計画は、特別養護老人ホーム必要ベッド数を210床と決め確保した。しかし、8月末の待機者が136人、1月で284人にもなっており、増設が必要ではないのか。

市長 すでに待機者が304人にもなり、対応に苦慮している。14年に30床増床と12床のグループホーム設置の話がある。積極的に支援する。

質問 利用促進を図るため、個人負担分を10%から3%に軽減すべきだ。65才以上の保険料を非課税世帯まで免除すべきではないか。

市長 利用料負担を3%にするには6千850万円が可能だが、行政に負担が大きく、実施しない。保険料の免除はその金額で可能だが、応分の負担はすべきだ。生活困難な方は個別に対応し、周知を図る。

質問 入間市駅南口駐車場の状況と歩道のバスの移動を。市長 一般の利用は2%のみ。歩道のバスは移動を要請

### 武蔵藤沢駅東口の 開設について

齋藤 武久議員

質問 武蔵藤沢駅の東口について、平成12年9月議会で質問したが、その後の経過

として、10月4日地権者3名に交渉した結果2名の同意を取得、10月13日地権者1名に事業参加の交渉、10月30日市と用途地域の見直しについて協議、11月10日市と公共施設的设计等について協議、11月16日・17日施行区域境界杭の隣接地権者が杭を確認、12月4日地権者1名が事業参加に賛成、12月19日西武鉄道に施行区域用地境界杭確認申請書を提出、飯能土木事務所に計画の概要説明をした。この事業の計画は、地権者22名、公共用地施行予定地区面積約5.2ha、国道からの進入路幅員18m、西側の道路幅員6mである。今後も駅前広場等を含め十分検討していく必要があるが、市として西武鉄道に東口の開設を要望できないか。

市長 市では組合施行ということで、技術的な指導を中心にやっていく。この事業が多岐の方に喜ばれる形で推進できることに期待している。常識的に駅前広場をつくる以上は、改札口も開かれると思うが、今後、鉄道側と積極的に協議し、交渉をしていく。

**奨学金制度の  
拡充を図れ**

対馬 ヨシ江議員

質問 市民から「人間市奨学金制度を利用したいが利用限度額が低い、改善が必要ではないか。」との話を聞いた。長引く不況による所得の減少で教育費の負担がますます重くなっている。高校、大学の入学金や学費が非常に高く、140万円も必要とするところもある。制度の趣旨に沿って多くの人が利用できることが必要だ。利用状況と周知徹底はどのように図ってきたのか。

市長 平成14年度末ごろには、約400haのうち50ha近い山林地について公有地化が図れると考えている。また、100haの自然体験区域の事業化に向けた計画を立て、実行に移す状況となっている。財政との関連では、350haを公有地化すると200億円近い予算が必要であり、国・県に支援をいただかなければならない。今後もある。市民に多くの情報を提供する点では、市民から見えにくい所にある。場所を移動し充実を図るべきだ。

**緑の基本計画  
について**

駒井 勲議員

質問 「人間市緑の基本計画」は、当市の豊かな緑を守っていくとともに失われた緑を還元・創出し、さらに育てていくという観点から現状の課題を整理し、将来の人間市のふさわしい姿を求めた緑に関する総合的な指針となるものである。この中にある丘陵地の施策のうち加治丘陵の事業について、計画の進捗状況はどのようになっているのか。

市長 平成14年度末ごろには、約400haのうち50ha近い山林地について公有地化が図れると考えている。また、100haの自然体験区域の事業化に向けた計画を立て、実行に移す状況となっている。財政との関連では、350haを公有地化すると200億円近い予算が必要であり、国・県に支援をいただかなければならない。今後もある。市民に多くの情報を提供する点では、市民から見えにくい所にある。場所を移動し充実を図るべきだ。

**ジョンソンの  
利用計画は**

上原 正明議員

質問 河川に親しみ、自然景観を大切にするという視点では、ある程度整備をして自然と親しむ機会を増やすことは意味があると思う。いろいろな問題もあるが、水辺清流プランを考えると将来的には取り組んでいくべき事業と考える。

市長 河川に親しみ、自然景観を大切にするという視点では、ある程度整備をして自然と親しむ機会を増やすことは意味があると思う。いろいろな問題もあるが、水辺清流プランを考えると将来的には取り組んでいくべき事業と考える。

は。また、今後における市の考え方と対応は。

市長 答申では、航空機騒音と住宅地を分離させる緩衝地帯とし、緑地を主体とした公園(運動公園)が望ましいとの内容である。市としても緑の保全を考えている。国にも働きかけていく。

質問 環境負荷の軽減、ごみ減量の観点から不用品類の買取りや仲介ネットワークづくりができないか。

市長 価格や保証等の問題が多い。リサイクルプラザの売ります・買いますコーナー等で対応していきたい。

質問 ひとり1日100gのごみ減量運動に対する市職員の意識を高め、実践して市民に示す必要があるのでは。

市長 ごみ減量のPR、職員の意識高揚は必要。努力していく。

質問 公共下水道について、私道共同排水設備設置事業補助金交付要綱に基づく申請でトラブル等の事例はあるのか。

市長 現在1件の事例がある。

質問 それは従前の行政不信が源と思うが、解決の意志は。

市長 市も可能な限り仲介の労を取り調停に努力する。

質問 市役所C棟1階の西側一角に

質問 市役所C棟1階の西側一角に

質問 ジョンソン基地跡地

市長 市も可能な限り仲介の労を取り調停に努力する。



第1回臨時会

# 改選後の初議会

3月29日の任期満了に伴う市議会議員一般選挙は、3月18日に投票が行われ、新しく28人の議員が誕生しました。改選後の初議会は、4月11日に開催し、正副議長選挙、議席の決定、常任委員等の選出をはじめ、議会選出の監査委員の選任議案に同意しました。

## 議長に手塚良雄氏 副議長に齋藤武久氏

### 就任のあいさつ

市民の皆様には、日頃から市議会に対してご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

私たちは、先の一般選挙後に開催された初議会において、議長並びに副議長に就任いたしました。その職責の重大さを痛感するとともに市政発展のため民主的で円滑な議会運

営に一層努力をしてみたいです。

さて、21世紀に入り、今世紀に備えた地方分権と介護保険制度もスタートし、成果をみるのこれからですが、IT革命、国際化、少子・高齢社会等と大きな転換期にある現在、私たちを取り巻く環境は変化し、市民の皆様からの市政に対する要望は複雑多様化しております。また、経済



議長 手塚良雄氏



副議長 齋藤武久氏

### 監査委員に 友山信夫氏



議案が市長から提出され、同意と決定した。

### 一部事務組合議会 議員選挙

埼玉県都市競艇組合  
手塚 良雄

状況もなかなか好転せず、財政事情も依然として厳しい状況下であります。これらの諸問題に対し、新しい時代の要望に応えられるよう議会の機能を高めてまいる所存でございます。今後は、市民皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

なお、市議会では、より開かれた議会をめざし、本会議を人間ケーブルテレビにより本格的に放映を開始し、また、市議会のホームページで、議会の会議録等も公開しておりますので、ぜひご覧いただきたいと思います。以上就任のあいさつといたします。

### 常任委員会等 役職決まる

- 人間西部衛生組合
  - 石田 芳夫 金沢実千代
  - 鹿倉 貞二 齋藤 武久
  - 上原 正明 横田 敬二
- 瑞穂斎場組合
  - 山下 修子 田中 智義
  - 金子 俊雄
- 文教経済常任委員会
  - 宮岡 治郎 鹿倉 貞二
  - 野口 哲次 金沢実千代
  - 駒井 勲 久保 政喜
  - 高橋 満男
- 議会運営委員会
  - 塩屋 和雄 田中 智義
  - 金子 健一 対馬ヨシ江
  - 横田 敬二 鹿倉 貞二
  - 宮岡 治郎 堤 利夫
  - 金子 俊雄 上原 正明
  - 友山 信夫 長谷川武夫
- 総務常任委員会
  - 石本 勝彦 金子 健一
  - 神谷 達 高山 振二
  - 手塚 良雄 金子 俊雄
  - 上原 正明
- 建設水道常任委員会
  - 近藤 常雄 田中 智義
  - 石田 芳夫 齋藤 武久
  - 堤 利夫 友山 信夫
  - 横田 芳夫
- 厚生常任委員会
  - 箕口 順子 宮岡 幸江
  - 山下 修子 対馬ヨシ江
  - 塩屋 和雄 長谷川武夫
  - 横田 敬二
- 市議会図書室運営委員会
  - 石本 勝彦 宮岡 治郎
  - 対馬ヨシ江 箕口 順子
  - 駒井 勲
- 農業委員会の  
選任委員を推薦
 

平成13年3月29日付けで辞任された議会推薦農業委員については、新たに次の4名を議長において指名し、全員一致で決定した。

  - 野口 哲次 高山 振二
  - 長谷川武夫 横田 芳夫







そらまめ(4)  
山下 修子

「政治は暮らしの必需品」をモットーに平和・教育・福祉・環境の充実に努めます。大字野田一、四八九番地一五

☎ 932 6944



日本共産党(7)  
石田 芳夫

環境に、地球にやさしい、市民生活優先の入間市に変えて行くため、努力します。大字上藤沢六八八番地八

☎ 964 4048



公明党(3)  
養口 順子

活力ある元気な街づくりのため誠実と行動力で公約実現に全力を尽くします。東町一丁目17番5号

☎ 963 1505



みらい 21(2)  
田中 智義

住みよい地域と活力あるまちづくり、そして公約実現に全力で取り組みます。宮寺三八六番地三

☎ 934 6233



みらい 21(4)  
石本 勝彦

市民に評価される行財政運営「スピード、サービス、明確、効率」の向上を図ります。扇町屋一丁目4番17号

☎ 962 3437



日本共産党(2)  
金子 健一

「市民こそ主人公」の原点を忘れず、福祉と暮らしを守る市政めざし全力をあげます。大字仏子一、五八九番地一

☎ 933 0551



日本共産党(3)  
対馬 ヨシ江

暮らしや福祉、教育が大切にされる市政をみなさんといっしょにつくりたい。大字下藤沢一、三一九番地八

☎ 965 4635



公明党(4)  
金沢 実千代

やすらぎと活力ある街づくりをめざし「じっくり対話、即行動」で信頼にこたえます。東藤沢五丁目12番7号

☎ 962 4074



みらい 21(1)  
宮岡 幸江

入間市がもつともつと暮らしよくなるように、皆さんと行政の橋渡しをします。大字仏子三七六番地一

☎ 932 3626



新政会(2)  
宮岡 治郎

市民の皆さんと共に、緑豊かで安心して暮らせる、文化的な、郷土入間市を創ります。大字仏子三五七番地一

☎ 932 1166



日本共産党(1)  
野口 哲次

地域住民の健康、生活、福祉をまもる市政を、みなさんと力を合わせ実現します。春日町二丁目14番7

☎ 963 0309



公明党(1)  
神谷 達

福祉最優先の笑顔輝く街づくりをめざし、市民の皆様と共に全力で取り組みます。大字仏子一、五八九番地一

☎ 932 8230



みらい 21(3)  
鹿倉 貞二

皆様は何を願い、守ろうとし、変えたいかを自分の目で見て、聴く議員を目指します。豊岡二丁目9番8号

☎ 963 7524



新政会(4)  
齋藤 武久

市民の声をそのまま市政へ反映し、住みよい街づくりに努力ひとすじにがんばります。大字下藤沢三八五番地

☎ 962 2763

# 紹介

## 聞いてみました

( )の内数字は当選回数



新 政 会 (4)  
高 山 振 二

少子高齢社会の21世紀を安心して暮らせる人間市創りのため公約の実現に努力します。大字南峯一四六番地一

☎ 936 3483



保守系クラブ (3)  
駒 井 勲

「明るい未来」「元気な人間」の街づくりをめざし、全力で働きます。豊岡三丁目3番17号

☎ 962 2218



公 明 党 (5)  
堤 利 夫

信頼・行動・改革を信条に安心・安全で豊かな地域へ、皆様とともに努力いたします。大字花ノ木一五六番地

☎ 936 1304



保守系クラブ (3)  
近 藤 常 雄

市民が勇氣ある行動、健康で元気ある活気に満ちた街づくりに全力で頑張ります。宮寺一、八九九番地五

☎ 934 2311



保守系クラブ (3)  
久 保 政 喜

市民福祉の充実、加治丘陵の保全と活用、地場産業の充実を目指し働いてまいります。大字木蓮寺七二七番地

☎ 936 0757



保守系クラブ (3)  
上 原 正 明

健康は市民最大の財産を信念に「元気都市人間」実現をめざし皆様と共に行動します。東町二丁目2番24号

☎ 962 3791



保守系クラブ (7)  
横 田 敬 二

初心を忘れず、市民の代表として、公約を守り環境の整備と福祉の問題に努力します。鍵山一丁目10番23号

☎ 962 2508



新 政 会 (8)  
高 橋 満 男

行政のスリム化、行政改革を行い、教育・福祉の充実に努力いたします。大字新久四七八番地八

☎ 936 3489



保守系クラブ (5)  
長 谷 川 武 夫

自然環境、福祉の充実、子育て支援に努力し、心豊かな街づくりにつとめます。宮寺二、三一九番地一

☎ 934 6002



公 明 党 (5)  
手 塚 良 雄

人間主義の政治を貫き、生きがいのある街づくりを目指し全力を尽くして参ります。東藤沢七丁目13番5号

☎ 963 1316



保守系クラブ (3)  
金 子 俊 雄

環境、教育、福祉を重要課題とし、市政発展と住みよい地域造りに全力を傾注します。大字小谷田一、四二二番地

☎ 962 3620



新 政 会 (5)  
塩 屋 和 雄

安心して暮らせる福祉の街づくり、合理的な行政のあり方をめざし努力します。久保稲荷四丁目10番地10

☎ 962 1736



保守系クラブ (3)  
友 山 信 夫

人間尊重、福祉優先、人々が元気で、安心して暮らせるまちづくりに邁進します。大字下藤沢六三五番地

☎ 962 5475



保守系クラブ (8)  
横 田 芳 夫

七期二十八年の経験を生かし、二十一世紀の人間市を市民の皆様と築いていきます。大字野田六七八番地一

☎ 932 1531

**議員**  
これからの抱負を

# 市民の声

## 健やかな社会づくりのために

宮寺 本橋正彦(自営業)



自然食品の販売を始めて早14年目になります。数年前から菜園を

始めました。有機農法で作っています。慣行農法では草を敵視して徹底除草しますが、私の菜園では草は友達です。CO<sub>2</sub>を有機質として固定して堆肥の材料になったり、はこべのように低く地にはう草たちは、夏の暑さから地面の温度上昇を防ぎ、干ばつの時は、乾燥から作物を守ってくれています。とは言っても主役は作物、脇役の草が主役に取って代わるようでは、作物は採れなくなってしまう。そのような訳で草取りをする

時は「ご苦労様です」と感謝の一声をかけるような心がけています。しばらく作業をしていると自分自身が癒されているのに気付きます。ストレスの多い現代社会、ちよっと発想を変えて、野菜づくりのかわら草や虫たちとお友達になってみてはいかがでしょうか。

## 感動を求めて

上藤沢 荒木 健(自由業)



人間市に住み37年になる。結婚の記念にとはじめて夫婦で海外旅行(ハワイ)をしたのがきっかけでどうも病みつきになったようだ。体力も必要だし元気なうちにといい、機会をつくっては(金と時間を工面して)出かけるようにしている。

写真や映画、テレビでしか見られなかった風景や建物、芸術品を目の当たりにでき、その素晴らしさに強烈に心を打たれる。普段の生活ではほとんど味わえなくなった感動が甦ってくる。これが海外旅行の魅力なのかも知れない。また、人種・宗教・言葉・習慣・生活環境の違いなどが体験でき生涯学習の一環としていろんな知識がプラスされ、その分、心が豊かになるように思える。もう年だから、飛行機が苦手だから、海外旅行なんてなどと思っておられる方、思いきって飛び出して

## 三三情報

### 北条時宗ゆかりの

#### 市内文化財

人間市内には、二つの国指定重要文化財があります。高倉にある高倉寺の観音堂と野田にある円照寺の板碑です。どちらも、今NHKで放映中の大河ドラマの主人公、北条時宗に関連があります。

高倉寺の観音堂は、時宗が建立した鎌倉の円覚寺の舍利殿と同じく、唐様と呼ばれる建築様式で傾斜の急な屋根などに特徴があります。元は飯能市内にあり、江戸時代の中

期に移築されたものです。

円照寺の板碑は、時宗が元寇(元の襲来)に悩んだ頃、精神的な支えとなった南宋出身の僧侶、無学祖元の詩が刻まれていて、円照寺の西に代々館を構えた豪族の加治氏が立てたものです。鎌倉幕府は、時宗の孫の高時の代に新田義貞らに攻められ滅びますが、加治家貞貞も幕府と運命を共にし、戦死しました。家貞の命日(日)に刻まれているため、幕府滅亡の日を証明する重要な資料となります。この板碑の模造品は、人間市博物館に展示されています。

## 編集後記

新しい議員も決まり、新たな体制で議会が動き出しました。市議会だよりは、議員の立場で市民の方に議会の様子を知っていただくだけでなく、関心を持っていただけるよう苦心をしながら発行しています。次号からは、新たな編集委員により発行されますが、今後とも一生懸命努力をさせていただきますので皆さんのご意見・ご感想など気軽にお寄せください。ここに旧委員一同、市民の皆様方のご指導、ご協力

## 6月定例会日程案

- 6月1日(金)開会
- 6月6日(水)総括質疑
- 6月8日(金)委員会
- 6月12日(火)一般質問
- 6月13日(水)一般質問
- 6月14日(木)一般質問
- 6月20日(水)閉会

※日程については、変更する場合がありますので、議会事務局へお問い合わせください。

☎九六四—一一一一  
内線5112・5113

に心から感謝申し上げます。

## 議会だより編集委員会

- |       |       |
|-------|-------|
| 鹿倉 貞二 | 養口 順子 |
| 対馬ヨシ江 | 田中 智義 |
| 石本 勝彦 | 宮岡 治郎 |
| 駒井 勲  | 金子 俊雄 |
| 久保 政喜 | 宮岡 榮一 |
| は委員長  | は副委員長 |